

$F_c=105\text{N}/\text{mm}^2$ シリーズ

590-SC105

PILE  パイル



590-SC105 PILE
MITANI SEKISAN CO.,LTD.

Fc=105N/mm²シリーズ

590-SC105

PILE パイル

590-SC105パイルは、設計基準強度105N/mm²のコンクリートに、
 外殻鋼管として基準強度440N/mm²の鋼管(JFE-HT590P)を用いた外殻鋼管付きコンクリート杭です。
 「JFE-HT590P」は従来の『SKK490・STK490』と比較し、
 設計基準強度が35%UPした高強度鋼管で、より一層の合理的・経済的な設計が可能となります。

仕様

〔寸法〕

外径 $\phi 600 \sim 1200\text{mm}$
 鋼管厚 $t6 \sim 22\text{mm}$

〔設計に用いる数値〕

・コンクリート

設計基準強度 105 N/mm²

ヤング係数 40,000 N/mm²

・鋼管

基準強度 440 N/mm²

ヤング係数 205,000 N/mm²

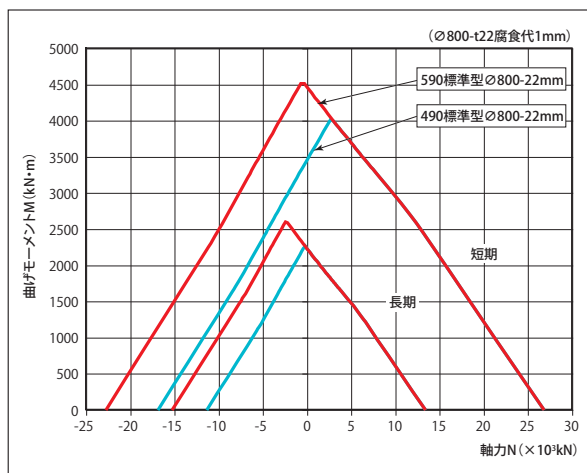
材料	長期 (N/mm ²)				短期 (N/mm ²)				
	許容応力度	圧縮	引張	曲げ	せん断	圧縮	引張	曲げ	せん断
コンクリート		30	—	—	—	60	—	—	—
鋼管 (JFE-HT590P)		$\frac{440}{1.5}$	$\frac{440}{1.5}$	$\frac{440}{1.5}$	$\frac{440}{1.5\sqrt{3}}$	440	440	440	$\frac{440}{\sqrt{3}}$

曲げ性能の比較

Hi-SC105(標準型)と590-SC105(標準型)の曲げ耐力は、右図に示す通りとなります。

(代表として杭径800mm、鋼管厚22mm、腐食代1mmの値を示す)

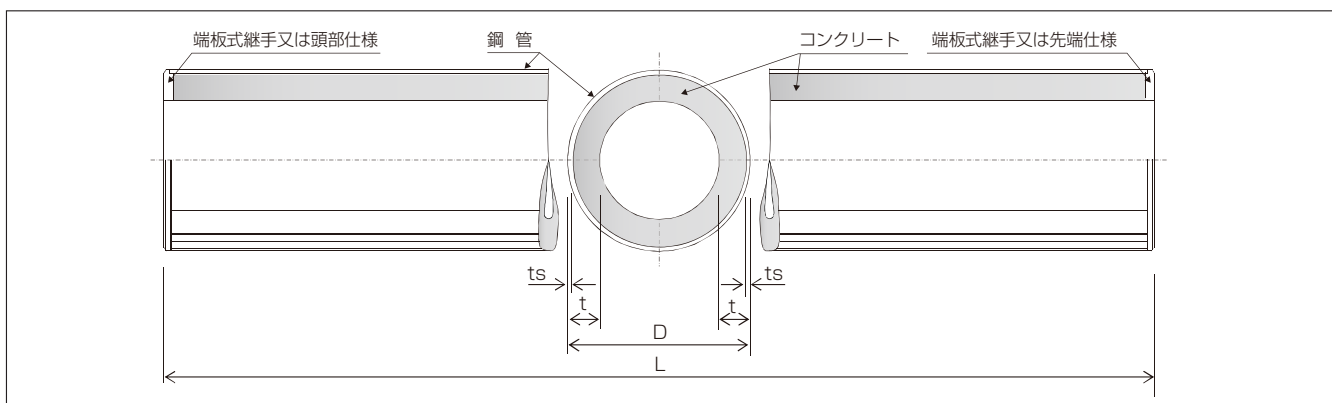
590-SC105は、Hi-SC105に比べて引張耐力が大きくなります。



認定書



構造図



杭長Lは、1~15m(0.5m単位)。但し $\phi 1100, 1200$ のサイズについては1.5~15m(0.5m単位)。

なお、杭長Lについて4m以下をご検討の場合は、ご相談下さい。

本社・支社・営業所

- 福井本社**
〒910-8571 福井県福井市豊島1丁目3-1 (三谷ビル)
☎福井(0776)20-3333(代) FAX(0776)20-3306
- 東京本社**
〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3(オナリスタワー10F)
☎東京(03)6284-1390 FAX(03)6284-1391
- 関東支社・東京支店**
〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3(オナリスタワー10F)
☎東京(03)6284-1388 FAX(03)6284-1389
- 札幌支店**
〒060-0051 札幌市中央区南一条東1丁目3番地(パークイースト札幌8階)
☎札幌(011)206-7771 FAX(011)206-7773
- 東北支店・仙台営業所**
〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二丁目16-15プライムゲート晩翠通 6階
☎仙台(022)216-3450 FAX(022)266-4789
- 関西支社・大阪支店**
〒540-0031 大阪府中央区北浜東1番22号(北浜東野村ビル5階)
☎大阪(06)6920-6611 FAX(06)6920-6622
- 北陸支社・福井営業所**
〒910-8571 福井県福井市豊島1丁目3-1(三谷ビル)
☎福井(0776)20-3360 FAX(0776)20-3355
- 名古屋支店**
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目23-2(第3千福ビル4階)
☎名古屋(052)565-1936 FAX(052)565-1937
- 広島支店**
〒730-0051 広島市中区大手町3丁目2-31(慎保ジャン広島大手町ビル7階)
☎広島(082)242-3307 FAX(082)242-3308
- 四国支店**
〒761-8003 香川県高松市神在川窪町113
☎高松(087)881-2141 FAX(087)881-2177
- 九州支店・福岡営業所**
〒812-0036 福岡市博多区上呉服町11番16号
(SHO-Bi Corporation福岡ビル3階)
☎福岡(092)271-8411 FAX(092)272-0068
- 茨城営業所**
〒310-0062 茨城県水戸市大町3丁目1-26(岡崎ビル)
☎水戸(029)221-7768(代) FAX(029)221-7749
- 千葉営業所**
〒260-0027 千葉県千葉市中央区新田町7-5(石出ビル)
☎千葉(043)242-8778 FAX(043)242-5108
- 埼玉営業所**
〒336-0031 埼玉県さいたま市南区鹿手袋1丁目1番1号(プラザホテル内)
☎さいたま(048)866-7300 FAX(048)866-1706
- 横浜営業所**
〒221-0823 神奈川県横浜市神奈川区ニッ谷町9-1(村井ビル4階)
☎横浜(045)317-2033 FAX(045)317-2105
- 金沢営業所**
〒920-0342 石川県金沢市畝田西2丁目25番地
☎金沢(076)268-1225(代) FAX(076)268-1228
- 七尾営業所**
〒926-0012 石川県七尾市万行町5-129
☎七尾(0767)53-1204(代) FAX(0767)53-2529
- 新潟営業所**
〒950-0917 新潟県新潟市中央区天神2丁目2-7(ベルトピア新潟^{デジ}10 2階)
☎新潟(025)241-9110 FAX(025)241-9120
- 静岡営業所**
〒420-0858 静岡県静岡市葵区伝馬町9-10(NTビル4階)
☎静岡(054)273-1036 FAX(054)273-0988
- 京滋営業所**
〒600-8177 京都市下京区烏丸通五条下ル大阪町392番地(豊栄ビル3階)
☎京都(075)365-0881 FAX(075)365-0882
- 岡山営業所**
〒719-1145 岡山県総社市下原1228番地
☎岡山(086)693-7800 FAX(086)693-7887
- 熊本営業所**
〒860-0811 熊本県熊本市本荘6丁目7番10号
☎熊本(096)283-1191 FAX(096)283-7444
- 佐賀営業所**
〒840-0813 佐賀県佐賀市唐人2丁目5-8(佐賀中央通ビル5階)
☎佐賀(0952)22-8541 FAX(0952)22-8547
- 愛媛営業所**
〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目7-7(愛媛汽船山ビル4階B号室)
☎愛媛(089)986-3921 FAX(089)986-3926
- 鹿児島営業所**
〒892-0846 鹿児島県鹿児島市加治屋町18番8号(三井生命ビル)
☎鹿児島(099)226-7297 FAX(099)222-3413
- 敦賀出張所**
〒914-0076 福井県敦賀市元町5-7(三谷商事(株)内)
☎敦賀(0770)25-2163 FAX(0770)25-2464

工場

- 茨城工場**
〒306-0402 茨城県猿島郡境町猿山字林割6-1
☎境(0280)87-1333(代) FAX(0280)86-5286
- 滋賀工場**
〒521-1212 滋賀県東近江市種町1-2
☎東近江(0748)42-2151(代) FAX(0748)42-3623
- 金津工場**
〒919-0602 福井県あわら市菅野70-1
☎あわら(0776)73-1200(代) FAX(0776)73-1202
- 千葉工場**
〒270-1406 千葉県白井市中80-1
☎白井(047)492-0311 FAX(047)491-5490
- 岡山工場**
〒719-1145 岡山県総社市下原1228番地
☎岡山(086)693-7810 FAX(086)693-7887
- 香川工場**
〒761-8003 香川県高松市神在川窪町113
☎高松(087)881-2141(代) FAX(087)881-2177
- 大牟田工場**
〒836-0017 福岡県大牟田市新開町3-19
☎大牟田(0944)53-8255 FAX(0944)52-4645
- 亶理工場**
〒989-2351 宮城県亶理郡亶理町字道田西21-1
☎亶理(0223)34-3232 FAX(0223)34-3233
- 鹿児島工場**
〒899-6301 鹿児島県霧島市横川町上ノ1800番地
☎霧島(0995)72-9700 FAX(0995)64-6630
- 北九州工場**
〒800-0355 福岡県京都郡苅田町大字南原浮殿下2095-1
☎京都(093)436-3738 FAX(093)434-2263
- 札幌工場**
〒069-0215 北海道空知郡南幌町南15線西22番地
☎札幌(011)378-1555 FAX(011)378-0555

MITANI SEKISAN CO.,LTD.

<http://www.m-sekisan.co.jp/>

〈パイル営業品目〉

- MS-hiパイル
- MS-STパイル
- MS-TSパイル
- SCパイル
- Hi-SCパイル
- 590-SCパイル
- DAMパイル
- TS-DAMパイル
- BFパイル
- BF-TSパイル
- BF-DAMパイル
- BF-TS-DAMパイル
- BF.Sパイル

〈工法〉

- ニーディング工法
最終軽打
根固め拡底
- ST-ニーディング工法
- NEWニーディング工法
- Hybridニーディング工法
- HybridニーディングII工法
- SUPERニーディング工法
- DANK工法
- SUPER DANK工法
- KBK工法
- BFK工法
- MSコラム
- T・P JOINT(無溶接継手)
- その他一般工法

〈支持層確認装置〉

GEO MUSTER



注意とお願ひ

注意

- 590-SC105パイルを用いて建築物の基礎を設計するにあたっては、本カタログを参考にするとともに、関連法規等を遵守して、適正な設計をしていただきますよう、お願ひ申し上げます。
- 本カタログに掲載しました仕様は、平成25年6月1日現在のものです。また、この仕様は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 地区により地盤、土質性状が異なり、各製品、工法での施工性能が均等に発揮できない場合があることをご了承ください。
- 本カタログの詳しい内容についてのお問い合わせは、本社・各営業所にお願ひ致します。

本カタログ掲載の製品・工法に関しての問題が発生した場合には、下記の免責事項を踏まえた上で、当社にて対応させていただきますので、お願ひ申し上げます。



「免責事項」

注意

- 本カタログに記載された事項に反した設計・施工により問題が発生した場合。
- 標準仕様以外に使用者の指示した仕様・施工方法等により問題が発生した場合。
- 標準仕様以外に使用者から支給された材料・部品により問題が発生した場合。
- あらかじめ定めた用途・部位以外に使用し、それにより問題が発生した場合。
- 三谷セキサン株式会社、または三谷セキサン株式会社が指定した施工会社以外の会社によって施工され、これにより問題が発生した場合。
- 使用者もしくは第三者の故意、または過失により問題が発生した場合。
- 引き渡し後、構造・性能・仕様等の改変を行ない、これにより問題が発生した場合。
- 瑕疵(カシ)を発見後、すみやかに届けがなされず、これにより問題が発生した場合。
- 構造物の変形・老朽化・外部からの衝突等、製品以外の外的要因により問題が発生した場合。
- 開発・製造・販売・施工時に通常予想される環境(温度・湿度・水位・地盤状況・その他)等の条件以外における使用に起因する問題が発生した場合。
- 地震・落雷・風害・津波などの天災により、設計時に想定された以上の不可抗力が原因となり問題が発生した場合。
- 火災または地震・落雷等による2次的災害により問題が発生した場合。
- 戦争・外国の武力行使・内乱・その他これらに類似した事変や暴動により問題が発生した場合。
- 核燃料物質による放射性・爆発性その他有害な特性により問題が発生した場合。

